

第7回 熊野川懇談会 議事骨子

開催日時・場所 平成19年3月27日(火) 13:50~16:50 紀宝町生涯学習センター まなびの郷
出席者 委員14人(2人欠席)、河川管理者等7人、傍聴者人

第7回熊野川懇談会が開催され、新委員長の選出等の審議の後、これまでの経過報告、懇談会委員からの情報提供が行われ、その後「(仮称)流域のまとめ」について等が審議された。第7回の議事骨子は以下のようである。

1. 委員長の選出について

委員長の辞任に伴い、委員の互選により新委員長に椎葉委員長代理が選出された。

委員長により、木本委員と瀧野委員が委員長代理に指名された。

委員の補充については、運営会議(委員長および委員長代理)でその必要性を含め検討を行う。

2. 経過報告

熊野川懇談会のこれまでの経過が報告された。

3. 委員からの情報提供について

委員により熊野川流域にかかわる情報が提供された。情報提供の内容は以下のとおりである。

治水	椎葉委員	降雨流出と治水計画の課題
利水	井伊委員	猿谷ダムの水質とプランクトンについて
自然環境	瀧野委員	熊野川の魚類について
社会環境	橋本委員	熊野川流域の地域特性と地域資源としての熊野川の活用

4. 「(仮称)流域のまとめ」について

- 目的(位置づけ)を以下の内容とすることが決定された。
 - ① 河川整備計画に対する懇談会からの意見の基本的な方向性を示す。
 - ② 熊野川流域の現状を整理し、河川管理者や市町村、その他団体が、今後熊野川の整備や活用、自然・文化環境の保護・保全等を行う際に直面するであろう課題に対して、問題解決の一助となるよう専門家の立場から意見を述べその方向性を示す。
 - ③ 流域住民に熊野川に関する情報を提供する。
- 目次構成および各章ごとの担当委員が決められた。

目次	担当委員
I. はじめに	(椎葉委員長)
II. 熊野川流域の概要	(椎葉委員長)
III. 流域の現状と課題	
1. 治水の現状と課題	(椎葉委員長)
2. 利用・利水の現状と課題	(木本委員長代理)
3. 自然環境の現状と課題	(瀧野委員長代理)
4. 社会環境の現状と課題	(橋本委員・山本委員)
IV. 整備計画の策定に向けて	(担当委員全員)
V. まとめ	(委員長)

- 治水の現状と課題に濁水や土砂災害、地域振興に係る課題として「山林、治山の総合的推進」が追加された。
- 「(仮称)流域のまとめ」の名称が「熊野川河川整備計画の策定に向けて」に決定された。なお、キャッチフレーズについてはサブタイトルとして利用することとなった。
- 以下の内容で今後の作業を進めることが確認された。
 - 課題の構成内容については、当面上記修正を加えた資料案の内容とし、今後の審議により調整を加える。
 - 各章の担当委員は、庶務を通して調整を行い、課題毎に担当する委員を決定する。
 - 熊野川のあり方を示すキャッチフレーズについては、追加募集を行う。

5. その他

(今後の進め方)

今後の予定として以下の内容が確認された。

- 検討会を活用して「熊野川河川整備計画に向けて」の審議を行う。
- 5月下旬頃までに課題の内容の概要をまとめ、この内容をもとに検討会を開催する。
- 「河川整備計画の作成に向けて」については9月頃の完成を目指して作業を進め、完成した時点で次回懇談会を開催する。